

収蔵資料展

伊勢湾台風 記録写真

—復興にたずさわった人々のすがた—
平成29年7月20日(木)～9月12日(火)

開館時間／午前9時～午後5時 休館日／土・日・祝日
場所／愛知県公文書館展示室

入場
無料

昭和34(1959)年9月26日、愛知県に未曾有の大災害をもたらした伊勢湾台風。

愛知県公文書館では、災害当時、愛知県海部事務所が撮影した記録写真のネガフィルムを資料として保存しています。県内でも被害の大きかった海部地域を中心に撮影された2,034点の写真には、被災地や避難所の様子、そこで復興に携わった人々のすがたが記録されています。本展示では、これらの写真の一部をパネルにして展示します。また、閲覧室では、すべての写真をデジタル画像でご覧いただくことができます。

愛知県公文書館

Aichi Prefectural Archives

〒460-8501 名古屋市中区三の丸2-3-2

愛知県自治センター7階

TEL: 052-954-6025

<http://www.pref.aichi.jp/kobunshokan/>

《交通案内》

地下鉄名城線「市役所」下車 5番出口

市バス・名鉄バス(基幹バス)「市役所」下車



愛知県公文書館へ行ってみよう！

愛知県公文書館は、歴史的価値のある県の公文書等を収集・整理・保存し、それらの資料を活用していただくことによって学術・文化の発展に寄与するために設置された施設です。

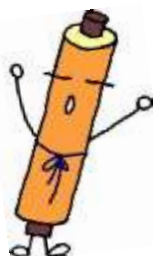


所蔵資料
Pick up!

ちせきず 「地籍図」

本館所蔵の地籍図（地籍字分全図/ちせきあざわけぜんず）は、明治17年頃、地籍編さん事業により作成された地図です。縮尺1,200分の1で、原則、一つの村が一枚の和紙に描かれています。一部所蔵していない村もありますが、ほぼ県内の全域を網羅しています。

どんなことがわかるの？



字名、一筆ごとの土地の形状、地番、地目（宅地・田・畑・山林等）、道路・水路の幅などが書かれています。土地の所有者は記載されていません。約130年前の地籍図で、地域の様子の変化を調べてみるのも面白いかもしれません。



※地籍図は、原寸大の複製図で閲覧することができます。また、閲覧室のパソコンでデジタル画像でご覧いただくこともできます。

● 展示室のご案内

展示入替えのため、下の期間は展示室を閉室します。
平成29年7/14(金)～7/19(水)、9/13(水)～9/29(金)

公文書館の展示室では、年間を通して所蔵資料の展示を行っています。入場は無料です。常設展では、「愛知県の成立」、「主な所蔵資料と業務」に関する展示をご覧いただけます。また、古文書コーナーやミニ展示コーナーなどもありますので、ぜひご覧ください。



【ミニ展示コーナー】 明治期の名古屋城

「名古屋城から金のシャチホコ
がなくなった?!」

明治期の公文書に残された
名古屋城に関する記録を
紹介します。



9/12(火)まで展示

次回展示

企画展 公文書館で見つけた「旅」(仮称)

平成29年10月2日(月)～11月30日(木) 予定